

静岡いきものの 市散策マップ

山原堤コース



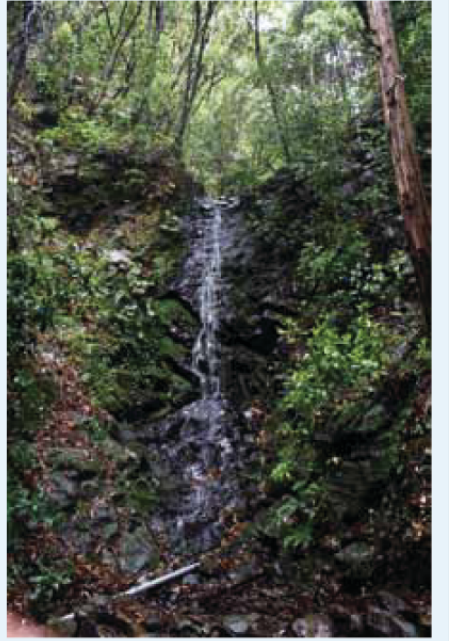
山原バス停から小仕の滝まで



小仕の滝周辺



小仕の滝

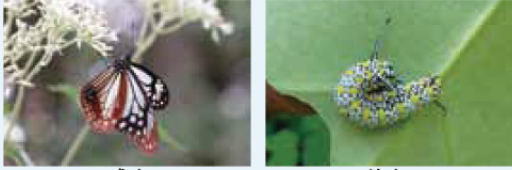


山原堤周辺

チョウの成虫と幼虫

チョウは完全変態をします。季節によって、卵、幼虫、サナギそして羽化し成虫になります。
アサギマダラの幼虫はキジョランが食樹です。ゴマダラチョウの幼虫はエノキが食樹です。他にどんな成虫と食樹があるか図鑑などで調べてみましょう。

アサギマダラ



成虫

幼虫

ゴマダラチョウ



成虫

幼虫

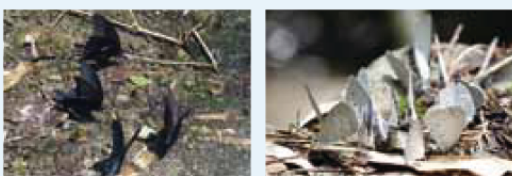
吸水するチョウ

道路の水溜りや湿ったところで、大型のチョウが吸水しているのを見かけます。静かに観察して、どんなチョウが吸水しているか見てみましょう。



オナガアゲハ

カラスアゲハ



モンキアゲハ (左上2頭) と
ナガサキアゲハ (右下2頭)

ルリシジミ

山原堤の由来

山原川上流に位置する山原は、山をひかえた扇状の原という地形からこの名がつけられたと言われています。
この地域は昔から水不足に悩まされ、たびたび水をめぐる争いがありました。こうした惨状を克服するために、大正6年につくられたのが山原堤です。



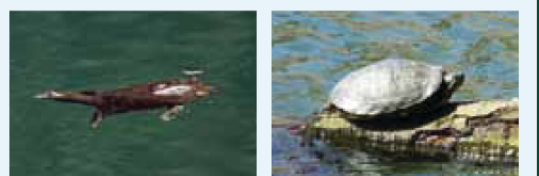
池のカメたち

小さな貯水池ですが、カメの種類が見られます。日本在来種のイシガメ、クサガメや外来種のミシシippアカミガメが流木の上で休んでいたり、スッポンが泳いでいたりします。



クサガメ

ニホンイシガメ



スッポン

ミシシippアカミガメ

山原堤貯水池



ジョウビタキ♂

メジロ

キンクロハジロ

オオルリ

カワセミ

ホオジロ